サポート情報記事

SharePoint モバイル アプリと Teams モバイルでの Discussions

2026 © Vitextra SIA. All rights reserved.

免責事項

本免責事項の適用上、次のとおり定義します。

- **会社** (本免責事項では「当社」と表記します) とは、Vitextra SIA (Matīsa iela 61-25, Rīga, LV-1009, Latvia) を指します。
- **本ドキュメント**とは、ナレッジベースの記事を指します。
- **お客様**とは、本ドキュメントにアクセスする個人、または該当する場合は、その個人が本ドキュメントにアクセスまたは使用する際に代理となっている会社その他の法人を指します。
- **本 Web サイト**とは、https://vitextra.com からアクセスできる Vitextra を指します。

免責事項

本ドキュメントに記載されている情報は、一般的な情報提供のみを目的としています。

当社は、本ドキュメントの内容における誤りや脱漏について、一切責任を負いません。

いかなる場合も、契約上の訴訟、過失、その他の不法行為上の訴訟であるかを問わず、本ドキュメントの内容の使用に起因または関連して生じる、特別損害、直接損害、間接損害、結果的損害、付随的損害、またはその他一切の損害について、当社は責任を負いません。当社は、事前の通知なく、いつでも本ドキュメントの内容に追加、削除、または変更を行う権利を留保します。

誤りおよび脱漏に関する免責事項

本ドキュメントに記載されている情報は、関心のある事項に関する一般的な指針を示すことのみを目的としています。そのため、本ドキュメントの内容を最新かつ正確に保つために当社があらゆる予防措置を講じている場合でも、誤りが生じる可能性があります。また、法律、規則、規制は変化するため、本ドキュメントに記載されている情報に遅れ、脱漏、または不正確な点が含まれる場合があります。

当社は、誤りや脱漏、またはこの情報の使用によって得られた結果について、責任を負いません。

フェアユースに関する免責事項

当社は、著作権者から明示的な許可を得ていない著作物を使用する場合があります。当社は、批評、論評、ニュース報道、教育、学術研究、または調査の目的で、そのような資料を提供しています。

当社は、これが、米国著作権法第 107 条に規定されている、当該著作物の「フェアユース」にあたると考えています。

お客様が、フェアユースの範囲を超えて、ご自身の目的で本ドキュメントの著作物を使用することを希望される場合は、著作権者から許可を得る必要があります。

「自己責任での使用」に関する免責事項

本ドキュメントのすべての情報は、完全性、正確性、適時性、またはこの情報の使用によって得られる結果について何ら保証することなく、また、性能、商品性、特定目的への適合性に関する保証を含むがこれらに限定されない、明示または黙示を問わずいかなる種類の保証もなく、「現状のまま」提供されます。

当社は、本ドキュメントに記載されている情報に依拠して行われた判断や措置、または結果的損害、特別損害、もしくはこれらに類する損害について、たとえそのような損害の可能性について知らされていた場合でも、お客様またはその他の者に対して責任を負いません。

お問い合わせ

本免責事項についてご不明な点がある場合は、メール (support@vitextra.com) でお問い合わせください。

目次

概要 4

スマートフォンで **Discussions** が動作する場所 4

レイアウトの適応 5

閲覧と移動 6

スマートフォンからの投稿 6

外出先でのモデレーション 8

引き続きデスクトップ ブラウザーが必要なもの 8

概要

Discussions は SharePoint Framework Web パーツであるため、モダン SharePoint ページと Microsoft Teams タブが使える場所ならどこでも、スマートフォンを含めて利用できます。別個のモバイル アプリはなく、デバイスにインストールするものもありません。同じ Web パーツが、サイトのリストにある同じデータを使って、SharePoint モバイル アプリ、スマートフォンのブラウザー、Teams モバイルで表示され、狭い画面に合わせてレイアウトを整えます。この記事では、スマートフォンで動作するもの、投稿がデスクトップとどう異なるか、引き続きデスクトップ ブラウザーが必要なものを説明します。

スマートフォンで Discussions が動作する場所

ホスト	**Discussions Web パーツ**	**Discussions Activity Web パーツ**
SharePoint モバイル アプリ (iOS、Android) – サイトのモダン ページ	はい。Web パーツを配置した任意のモダン ページで	はい
スマートフォンのブラウザー – SharePoint ページまたはフルページ アプリ	はい	はい
Microsoft Teams モバイル – チャネルのタブ	はい	はい
Microsoft Teams モバイル – 個人用アプリ	はい。アプリは **Discussions** という名前の個人用タブとして登録されています	いいえ

この Web パーツは、SharePoint Web パーツ、フルページ アプリ、Teams タブ、Teams 個人用アプリの各ホストに登録されています。Activity Web パーツは SharePoint Web パーツと Teams タブのホストに登録されています。クラシック ページでは利用できません。クラウド、ブラウザー、ホストの完全な一覧は KB10428. サポートされる環境: クラウド、ブラウザー、ホスト に、掲示板を

Teams に追加する方法は KB10393. Discussions を Microsoft Teams に追加する方法に記載しています。

レイアウトの適応

Web パーツに固定幅はありません。各ブロックは、画面が狭いときに折り返す柔軟な行で配置されます。

- ツールバー。 ビューのタブ (**Recent**、**Unanswered**、**Answered**、**Featured**、**My topics**) が最初の行を占め、カテゴリのドロップダウンと **Search topics** ボックスは次の行以降に折り返されます。
- トピック一覧。 各行には、種類のアイコン、バッジ (*Pinned*、*Featured*、*Question*、*Answered*、*Locked*) 付きのタイトル、1 行の抜粋、作成者、時刻、カテゴリが残ります。*N replies* と *N views* のカウンターは右側の細い列にとどまります。
- トピック ページ。 **Back to topics** ボタンと **Follow** ボタン、そしてタイトルが本文の上で折り返されます。投稿の下の操作ボタンの行 (**Like**、**Reply**、**Report**、モデレーターにはさらに多く) は、必要なだけの行数に折り返されます。
- 返信スレッド。 入れ子になった返信は、各レベルで細い左の境界線によってインデントされます。深いスレッドはスマートフォンでは幅が狭くなります。長い入れ子の枝を読むには、デバイスを横向きにしてください。
- 画像とテキスト。 インライン画像は画面の幅に合わせて縮小され、長い単語やリンクははみ出さずに折り返されます。
- テーマ、フォント、方向。 Web パーツは、Teams のダーク テーマを含め、サイトまたは Teams のテーマの色とフォントを使用し、アラビア語とヘブライ語のサイトでは右から左に表示します。KB10424. テーマ: Discussions がサイトのテーマとフォントに従う仕組み を参照してください。



スマートフォンでのトピック一覧

閲覧と移動

デスクトップで閲覧者が行うことはすべてタッチで行えます。タブでビューを切り替える、カテゴリで絞り込む、タイトルで検索する、行をタップしてトピックを開く、**Load more** で次のページを読み込む、**Back to topics** で戻る、といった操作です。トピックへのリンク (`?topic=ID`) は、スマートフォンで通知メールからページを開いた場合でも、トピックを直接開きます。KB10407. Discussions でトピックへのリンクを共有する (ディープ リンク) を参照してください。添付ファイルは、スマートフォンのビューアーで開くかダウンロードされます。

スマートフォンからの投稿

アイテムの追加 (Add items) アクセス許可を持つメンバーは、スマートフォンからトピックを開始したり返信したりできます。**New topic** フォームと返信エディターはデスクトップと同じですが、デバイスに由来するいくつかの違いがあります。

- **書式設定。** リッチ テキスト エディターのツールバー (太字、斜体、下線、取り消し線、箇条書きと段落番号、引用、コード ブロック、リンク、画像、書式のクリア) はタップで操作できます。キーボード ショートカット (Ctrl+B、Ctrl+I、Ctrl+U、Ctrl+K) にはハードウェア キーボードが必要です。

- **写真。** ツールバーの **Insert image** をタップすると、スマートフォンはカメラで写真を撮るか、フォト　　ライブラリから選ぶかを提案します。画像はサイトの **Discussions Assets** ライブラリにアップロードされ、テキストに挿入されます。制限は画像 1 つにつき 10 MB です。クリップボードからの画像の貼り付けと、エディターへのファイルのドラッグはデスクトップの機能です。
- **添付ファイル。** 投稿する前に、エディターの下の **Attach file** をタップして、スマートフォンからファイル (デバイスに応じてカメラ、フォト ライブラリ、ファイル　アプリ) を選びます。投稿後は、作成者とモデレーターがその投稿の添付ファイルを追加または削除できます。KB10402. トピックと返信へのファイルの添付 を参照してください。
- **メンション。** @ に続けて名前の最初の数文字を入力すると、一致する人の一覧がテキストの下に表示されます。人をタップするとメンションが挿入されます。KB10403. Discussions での @メンションの使い方 を参照してください。
- **リンク。** ツールバーの **Link** をタップし、**Link address** フィールドにアドレスを入力して **Insert** をタップします。



スマートフォンでの返信エディター

メモ

このエディターは、ブラウザー自身の編集領域の上に作られた軽量のリッチ　テキスト　　エディターです。入力はスマートフォンの画面上のキーボードが担当し、自動修正や音声入力は他のテキスト　フィールドと同じように機能します。このバージョンのエディターでは、どのデバイスでも表と画像のサイズ変更は利用できません。

外出先でのモデレーション

モデレーター (**リストの管理** (Manage Lists) アクセス許可を持つユーザー) には、スマートフォンでも掲示板のコマンド バーに **Moderation** ボタンが表示されます。承認待ちの投稿の承認、却下、削除と、報告の取り下げは、キューからタッチで行えます。トピック　ページでは、トピックの下のボタンの行に **Pinned**、**Featured**、**Locked** があり、質問の返信の下には **Mark as answer** があります。KB10409. ボードのモデレート: 承認キュー、却下、報告の取り下げ を参照してください。

引き続きデスクトップ ブラウザーが必要なもの

警告

ページを **編集モード** にする必要がある操作はすべて、デスクトップ ブラウザーで行います。ページへの Web パーツの追加、最初の掲示板の作成または既存の掲示板の選択、プロパティ　ウィンドウでの設定の変更、**Open List** リンク、**Import classic board** ウィザードがこれに当たります。SharePoint モバイル アプリと Teams モバイルは、公開済みのページのみを表示します。掲示板がまだ構成されていない場合、Web パーツはスマートフォンに *The web part still needs to be configured* というメッセージを表示します。

次の点にも留意してください。

- アドレス　バーからトピック　リンクをコピーするにはブラウザーが必要です。モバイル アプリの中では、代わりにアプリの **共有** 機能か通知メールを使ってください。
- 添付ファイルのダウンロードと画像のフル　　サイズ表示は、アプリとスマートフォンの規則に従います。

- Teams の **Discussions** 個人用アプリは、周囲にページのない同じ Web パーツを表示します。コンテンツを表示するには、構成済みの掲示板が必要です。